

アンケート調査 ご協力をお願い

住民様用

日頃は市政全般にわたり、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

本市は、良好な住宅都市として知られる一方で、市内西部・南部に位置する工業系の地域においては、工場等の産業が集積している区域もあります。これらの産業集積地域では、住宅の建設も可能であるため、近年ではマンションや戸建の建設等が進んでおり、従前から操業している事業所（工場）との間で騒音・振動・臭気などによるトラブルの発生が懸念されています。

市内の準工業地域・工業地域における土地利用の現況や、住環境と工場の操業環境の現状についてのご意見等を把握し、安定的な操業環境や良好な住環境形成を図るために今後検討する課題の整理等を行うため、今回アンケート調査を実施することといたしました。

お忙しいところ、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年8月

豊中市長 浅利 敬一郎

ご回答にあたってのお願い

- 封筒の宛名のご本人がご回答くださいますようお願いいたします。
- それぞれの問で、あてはまる選択肢の番号に○印をつけてください。
- 「その他」に○印をつけられた場合には、（ ）内に内容をご記入ください。
- ご記入は、黒や青のボールペンまたは鉛筆ではっきりとわかりやすくお願いします。
- ご回答が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に調査票を入れて、平成28年9月12日(月)までにお近くの郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。ご回答は無記名でお願いするとともに、ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、あなた個人のお名前やご意見が特定されることはありません。また、ご回答いただいた内容は調査の目的以外には使用いたしません。

本調査についてご不明な点などがございましたら、下記へお問い合わせください。

- 調査の問い合わせ 豊中市都市活力部 産業振興課
電話 06-6858-2187(直通) 担当:良本(りょうもと)
- 記入方法等の問い合わせ (株)都市・計画・設計研究所
電話 06-6351-2756(直通) 担当:宮本(みやもと)

問6 上記問5で「1. 自営業」「2. 会社役員・会社員・派遣社員・公務員など」「3. パート・アルバイトなど」を選んだ方にお聞きします。

あなたの勤務先はどちらにありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 自宅に併設している事業所 | 2. 自宅に併設している事業所以外の豊中市内 |
| 3. 大阪市 | 4. 豊中市、大阪市以外 |

問7 あなたが平日にお住まいで過ごす（在宅している）時間帯は、おおむねどのようなものですか。あてはまるものすべてに○をつけてください（自宅および自宅に併設している事業所で勤務されている方は、勤務の時間も含めお書きください）。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 午前6時から午前8時まで（朝） | 2. 午前8時から午後6時まで（日中） |
| 3. 午後6時から午後9時まで（晩） | 4. 午後9時から午前6時まで（夜中） |

問8 お住まいの地域が工業系の用途地域であることを、入居する前に知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|--------------|------------|-----------|
| 1. 入居前に知っていた | 2. 入居後に知った | 3. 知らなかった |
|--------------|------------|-----------|

問9 お住まいの周辺で工場が操業していることについて、入居する前に知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|--------------|------------|-----------|
| 1. 入居前に知っていた | 2. 入居後に知った | 3. 知らなかった |
|--------------|------------|-----------|

II. お住まいの周辺環境についてお聞きします。

問10 お住まいの周辺に工場や大きな倉庫がありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

「1. 工場や大きな倉庫がある」を選んだ方は、その工場や大きな倉庫までの距離について、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|--|
| 1. 工場や大きな倉庫がある お住まいからの距離※ | ⎧ ① 隣接している ② 隣接していないが10m以内 ③ 10～30m程度 ④ 30m以上 ⎫ ⇒ 問 11・12 |
| 2. 工場や大きな倉庫はない ⇒ 問13へ | |

※お住まいから一番近い工場や大きな倉庫についてお答え下さい。

問15 これまでに、実際にお住まい周辺の工場との間で、何かトラブル等が発生したことがありますか。具体的内容としてあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 騒音 | 2. 振動 |
| 3. 臭い | 4. 周辺道路での大型車両の通行や駐車 |
| 5. 地域行事に非協力的 | 6. 子供の安全 |
| 7. 作業時間 | 8. その他 () |
| 9. 特にトラブルには発展していない | |

問16 これまでに、トラブルや不満について何らかの対応策をとったことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 行政（市役所）への苦情・相談 | 2. 工場への苦情・話し合い |
| 3. 自治会・周辺住民との話し合い | 4. 特に対応策はとっていない |
| 5. その他 () | |

問17 これからも現在のお住まいに住み続けたいと思えますか。あなたのお気持ちに最も近いものどちらかに1つだけ○をつけてください。

- | |
|----------------|
| 1. これからも住み続けたい |
| 2. できれば転居したい |

Ⅲ. 住工混在を防止するためのまちづくりについてお聞きします。

「住工混在」問題は、住宅と工場が近接することで両者の間にトラブルが生じることをいいます。

大阪近郊では、工場跡地に住宅やマンションが新築された結果、地域事情を知らない新住民とこれまで操業していた工場との間で、騒音・振動等に関するトラブルが発生しています。

このようなトラブルを防ぐため、住工の共生・共存や住み分けを図り、工場の安定的な操業環境と良好な住環境を確保することが必要です。

問18 本市が産業振興の一環として『豊中市企業立地促進条例』を施行し、企業の操業環境の維持向上など産業活力の維持・促進に取り組んでいることをご存知ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|----------|-----------|--------------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった | 3. どちらとも言えない |
|----------|-----------|--------------|

問19 本市から工場が減っていくことの問題について、どのように感じますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. まちの特徴がなくなる | 2. まちの活気がなくなる |
| 3. 雇用の場がなくなって困る | 4. 地域の経済にとってマイナス |
| 5. 職住近接のまちの暮らしが損なわれる | 6. 昨今の経済情勢を考えると仕方がない |
| 7. 特に何も感じない | |
| 8. その他 (|) |

問20 お住まい周辺において、住工混在のトラブル解消に必要と思う各対策（案）について、それぞれの程度必要と考えるかをお答えください。以下の1～5の各項目について、
 「1 きわめて必要」 「2 かなり必要」 「3 どちらともいえない」
 「4 さほど必要ではない」 「5 まったく必要ではない」
 の5つの区分の中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ1つだけ○をつけてください。

| | 問21 必要度 | | | | |
|---|-------------|------------|----------------|----------------|-----------------|
| | 1 きわめて必要 | 2 かなり必要 | 3 どちらともいえない | 4 さほど必要ではない | 5 まったく必要ではない |
| 【回答例】 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 工場が集積している地域では、新規住宅の建設を規制（抑制）する | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2 住宅が集積している地域では、新規工場の建設を規制（抑制）する | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3 当事者や住民などが地域の中で話し合い、トラブルの未然防止に向けたまちづくりのルール（具体例：都市計画法に基づいた地区計画など）をつくる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4 住宅を建設する際に、計画段階で近隣の工場と住宅開発業者等とが相談を行うしくみをつくる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5 近隣の住宅との騒音や振動などのトラブル防止のために、事業者が行う環境対策等を行う際の費用を支援する | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 歩道や道路の整備など適切な操業環境と住環境の確保のために、都市基盤整備を行う | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問21 よりよいまちをつくるため、地域で住宅と工場が共存できるまちづくり活動に、あなたご自身が参加したいと思いませんか。あてはまるものどちらかに1つだけ○をつけてください。

| | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問22 工場で何をやっているのかわからない(見えない)という声がありますが、「工場の事業内容(作っている製品)」や「地域の方へのメッセージ」などを記した看板を作成しPRすることについてはどのようにお考えですか。

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 良いことだと思うのでやってほしい | 2. 特に必要ではない |
|---------------------|-------------|

問23 問20 であげた対策以外に、今後市で取り組んで欲しいと思うことはありますか。ご自由にお書きください。

■質問は以上で終わりです。お忙しいところ、ご協力いただき、ありがとうございました。

■ご回答が済みましたらこの調査票を同封の返信用封筒に入れて、平成28年9月12日(月)までにお近くの郵便ポストに投函していただきますようよろしくお願いいたします(切手は不要です)。